

# 潤いを未来に たかとき川

2003・Vol 26



特集 雪は天からの手紙、  
天からの恵み。

秋翠

雪日和

猪

つも

丹生ダム広報誌

季刊 たかとき川

2003 Vol.1.26

発行：(財)水資源協会

監修：

高時川治水対策促進協議会  
水資源開発公団 丹生ダム建設所

## 丹生ダムからのお知らせ

丹生ダムホームページ <http://www.water.go.jp/kansai/niu>

### ■道路の開通について

現在丹生ダム建設所では、ダム本体工事の準備工事として、道路工事を実施しております。

この度、道路工事の一部である「県道中河内木之本線及び県道杉本余呉線」の下丹生区间 1.7kmが完了し、平成14年12月10日に「開通式」を行いました。

開通するまでの道路は、余呉町の菅並地区、上丹生地区及び下丹生地区の生活道路として利用していましたが、下丹生の集落内を通る道路となっており、道幅が狭くカーブも多かつたため、丹生ダムの建設に伴い、道路の新設を行いました。

この新設した区間については、工事が完成したので周辺住民の皆様をはじめ一般の皆様にご利用頂けることとなりました。



▲開通式(平成14年12月10日)

## EVENT



3月中旬頃まで

「余呉湖わかさぎ釣り」

○入漁料／1,300円 竿・用具等の販売あり  
○問い合わせ先／余呉町漁業協同組合 ☎ 0749-86-3033

### QUIZ

このコーナーでは、毎回、クイズに正解された皆さんの中

から、抽選で10名様にプレゼントをお送りしています。

今回の  
クイズは… 夏場に賞味される氷の保管施設として、  
雪や氷を地中に埋め、融けないよう工夫をした  
○○と呼ばれる保管施設とは何でしょうか?

皆さんからのたくさんのご応募をお待ちしています。

【クイズ解答のあて先】

クイズの解答は、住所、氏名、年齢、職業、電話番号を明記の上、下記のあて先までハガキでお送りください。

また「たかとき川」へのご意見、ご感想等がございましたら、あわせてご記入下さい。

〒529-0522 滋賀県伊香郡余呉町坂口819

水資源開発公団 丹生ダム建設所 広報誌クイズ係

\*クイズの締切は平成15年2月28日(金)付消印まで有効です。

【たかとき川・25号】のクイズの答え

『水道』

前号のクイズに多数の御応募ありがとうございました。  
抽選の結果、下記の方々が当選されました。

―― クイズ当選者 (応募総数149枚) ――

伊藤 久栄様 佐藤 光子様 中川 史朗様 細江 和代様  
岡崎 聰様 坂口美代子様 橋本 慶子様 村田 町子様  
神田 文人様 督 廣次様

俳 句／積もるだけ つもりてけふは 雪日和

●この広報誌「たかとき川」は再生紙を使用しております。

2月27日(木)

「フレッシュスプリングコンサート」

○内容／幼児向け歌のコンサート、ぬいぐるみショーなど

○場所／虎姫町文化ホール

○問い合わせ先／虎姫町教育委員会生涯学習課 ☎ 0749-73-2273

3月10日(月)まで

「浅井盆梅展」

○内容／梅の古木約60鉢を展示

○場所／浅井ふれあいの里・プラザふくらの森

○問い合わせ先／プラザふくらの森 ☎ 0749-74-8282

3月10日(月)まで

「長浜盆梅展」

○内容／2m以上の巨木や樹齢400年の古木など、300鉢の中から開花時期にあわせて選んだ90鉢の展示。

○場所／長浜市慶雲館・梅の館

○問い合わせ先／長浜市商工観光課 ☎ 0749-65-6521

会場 ☎ 0749-62-0740

## 民話

シリーズ⑭ 「雪女と島左近」

関ヶ原合戦の際、西軍石田方に島左近という知将がいました。徳川幕府の厳しい残党狩りを巧みに逃れ、山奥の村に住み着いたと言われていました。

その村は豪雪地帯で、左近が油を焚いたその明かりをたよりに屋根の雪落としをしていると、白い薄綿を身にまとった雪女が油壺を持ってヌーッと現れ、その油を奪おうとしました。その時、左近は少しも慌てず、「おのれ、化け物。トトと失せろ」と大声で怒鳴りつけと、雪女はビックリ仰天、慌てて逃げ去りました。

この時以来、雪女は油を見ると奪いにやって来ると言う噂が広まり、村人たちは、冬に油を持って歩かなくなつたそうです。

馬場秋星著「近江伊香郡の昔話」より

## 編集後記

今回の特集は「科学の目で見る雪」です。いかがでしたでしょうか? こんな視点からは普段考えることがないので、私もとても勉強になりました。

中でも雪の結晶についてですが、こんなに種類があるなんて皆様ご存じでしたか? その雪の降る所の気温や湿度によって全く違う形になるようす。中にはこれ本当に雪! ガラス細工では?と目を見張る写真もあり大変驚かされました。こんなことを知っていれば、雪に対するイメージも変わってくるのではないかでしょうか。今日も窓の外には雪がちらほらと舞っています。降っては消えていく神秘的な冬の生き物「雪」に身も心も翻弄されるばかりです…



《表紙写真・雪の結晶の説明》

- ①広輪六花
- ②砲弾集合
- ③扇形付き角柱
- ④アイスファッグの中の角柱
- ⑤樹枝状結晶
- ⑥侧面が成長した結晶
- ⑦樹枝状結晶
- ⑧晶角柱